

大型滑走式マイクローム ESM-300L

【警告】

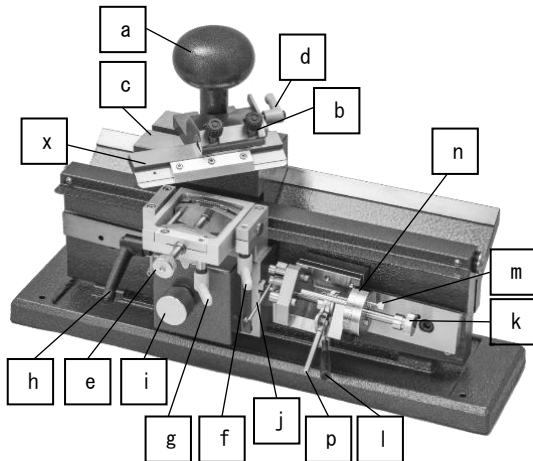
- ・マイクローム用の替刃・その他一本刀などのマイクローム刀は非常に鋭利であるため、取り扱いに注意してください。
- ・機器を分解したり改造したりしないでください。
- ・刀固定ねじと刀ホルダーはしっかりと固定してください。

【禁忌・禁止】

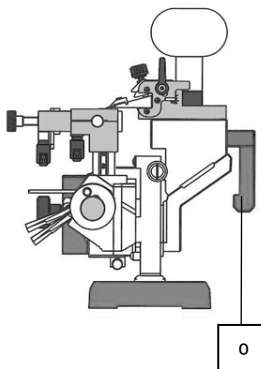
- ・マイクローム刀や替刃の刃先に触れないでください。
- ・包埋ブロックを脱着するときは、替刃ホルダーやマイクローム刀から試料が遠くなる位置で行ってください。
- ・不安定な場所にマイクロームを置かないでください。

【形状・構造及び原理等】

1. 外観図



(右側面)



a.	刀固定用ボール
b.	刀ホルダー固定器
c.	刀ブロック
d.	薄切角度目盛レバー
e.	クランプ装置開閉ねじ
f.	クランプ角度調整レバー-A
g.	クランプ角度調整レバー-B
h.	クランプ台上下動レバー
i.	クランプ台上下調整ねじ
j.	ハーフナット開閉レバー
k.	送り軸ハンドル
l.	送り装置移動レバー
m.	ツマミねじ
n.	切片厚み目盛
o.	滑走台ハンドル
p.	送りレバー (オプション)
x.	刀ホルダー (オプション)

- 寸法 : 490 (横) × 265 (奥行) × 290 (高さ) mm
- 重量 : 30 kg
- 軌道長 : 400mm (1 μm きざみ)
- 薄切目盛範囲 : 0.5~12 μm (0.5 μm きざみ)
- 標本サイズ : 38 × 43mm

2. 構造及び原理

ベース上に、ひとつの主柱を境にして一方は刀滑走台が往復する水平軌道、もう一方は 2° 52' の傾斜軌道からなります。その軌道上に、標本固定装置および送り装置があります。

パラフィンなどで包埋された包埋ブロックを、クランプ装置に固定し、試料台を上昇させることで、薄切の厚さを規定します。

刀ホルダーに刀を固定し、刃物台を軌道面に沿って前後に動かすことで、規定された厚さ分だけ、包埋ブロックを薄切することが出来ます。

【使用目的又は効能】

組織のセロイジン切片及び大型切片を薄片に削るために用いるマイクロームです。通常、試料は削り取る前にパラフィンワックスで固定させ、試料台を保持する滑走スレージが、切断ブレードの先に押し出された時に切片は削り取られます。

【使用方法等】

1. 本体を水平な場所に設置してください。
2. 薄切する対象物をクランプ装置に固定してください。
3. 刀ホルダー固定器に刀を装着し適切な位置に調整します。
4. 切片厚み目盛を所要の厚さに合わせ、滑走台ハンドルを持ち、刀ブロックを一定の速度で手前にゆっくりと滑走させて試料を薄切します。
5. 使用後は刀および薄切対象物は取り外してきれいに清掃し、滑走軌道上に潤滑油を塗布してください。

【使用上の注意】

- ・【警告】、【禁忌・禁止】事項を必ず守ってください。
- ・けがや事故、器機の破損や動作不良につながる恐れがあります。
- ・刀は極めて鋭い刃物です。替刃の交換、刀ホルダーや刀の脱着・調整、試料の脱着、その他マイクローム刀の付近で作業を行うときは、十分に注意してください。
- ・修理技術者以外の方は、分解・改造をしないでください。
- ・台が傾いている、マイクロームの水平が取れない等の場所には設置しないでください。

【保守・点検に係る事項】

- ・使用後は滑走軌道上に潤滑油を塗布してください。
- ・刀の使用後は刃面にパラフィンが付着しています。除去したのち、マイクローム油を塗ってください。
- ・通常、刀の一部しか使用しません。刀の一端から使い始め、そこが傷んだら次の新しい部分で切るようにしてください。
- ・刀を繰り返し使用する場合は、使用直前に刀を研ぐようにします。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 : エルマ販売株式会社
住 所 : 〒342-0045 埼玉県吉川市木売三丁目 4 番地 8
電 話 番 号 : 048-984-3138